

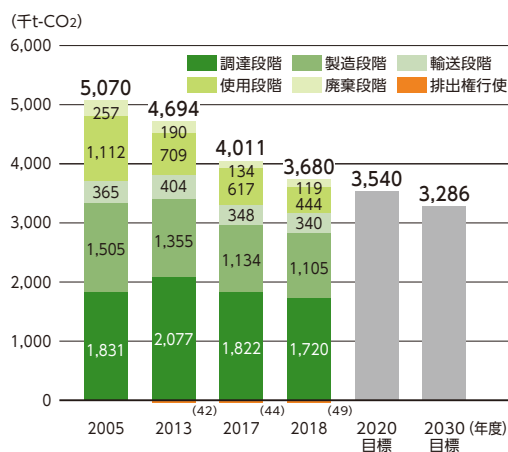
# 気候変動への対応

## 2030年 目標

- (1) 2030年度までに当社グループによるCO<sub>2</sub>排出を30%削減(2013年度比)
- (2) 2030年度までに社会でのCO<sub>2</sub>排出削減50百万トンに貢献

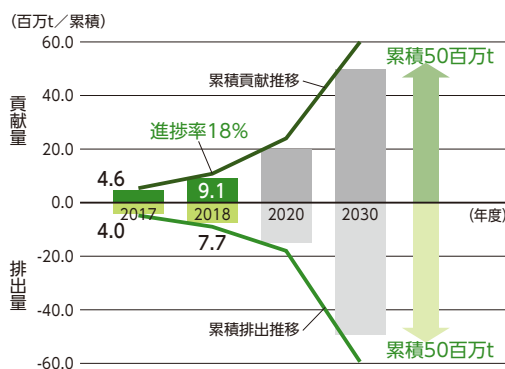
富士フィルムグループは、パリ協定が目指す脱炭素社会実現に向け、目標を設定しました。製品のライフサイクル全体(原材料の「調達」、製品の「製造」、「輸送」、「使用」、「廃棄」)でのCO<sub>2</sub>排出削減とともに、製品・サービスの提供を通じた社会でのCO<sub>2</sub>排出削減への貢献も進めていきます。また「製造」では、省エネ推進・エネルギー利用効率最大化に加え、再生可能エネルギーの導入・活用も含めたエネルギー源の低炭素化にも注力していきます。

製品ライフサイクル全体でのCO<sub>2</sub>排出量の推移



CO<sub>2</sub>排出量と貢献量の推移

※2030年度には「富士フィルムグループがライフサイクル全体で排出するCO<sub>2</sub>の累積量」と同等レベルの「社会でのCO<sub>2</sub>削減への貢献」を目指す



## 2018年度 の活動

- 生産工場での省エネルギー施策の普及・拡大(冷凍機、空調機の統廃合によるエネルギーロス削減、製造条件の見直しによる省エネ)
- 気候変動に関する情報開示促進の提言(TCFDによる提言)に賛同
- 再生可能エネルギー導入目標を設定し、再生可能エネルギーへの転換を推進する国際イニシアチブRE100に加盟(P15参照)
- 中国のFUJIFILM Printing Plate(China)に太陽光発電設備を導入
- 富士フィルムグループ「Green Value Products」認定制度スタート
- 富士フィルムが2018グリーンプリンティング認定制度で「GP資機材環境大賞」を受賞
- 富士ゼロックスが「平成30年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞



FUJIFILM Printing Plate(China) Co.,Ltd.に設置した太陽光発電設備

▶関連資料・データ: **マネジメント編** P49 気候変動戦略、P58 プロダクトスチュワードシップ(環境配慮設計)

## 今後の 活動&目標

- 生産工場での省エネルギー施策のさらなる普及・拡大
- 再生可能エネルギー導入目標達成に向けた、さらなる施策(再エネ由来電源の調達、再エネ設備導入など)の探索、実現
- 「Green Value Products認定制度」による環境配慮製品の創出推進